

みずほCustomer Desk Report 2025/08/20 号 (As of 2025/08/19)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	147.87
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.92	1.1668	172.60	1.3509	0.6495
SYD-NY High	148.12	1.1693	172.70	1.3531	0.6503
SYD-NY Low	147.45	1.1639	171.70	1.3479	0.6450
NY 5:00 PM	147.68	1.1647	171.97	1.3492	0.6454
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,922.27	10.45	日本2年債	0.8400%	0.0100%
NASDAQ	21,314.95	▲ 314.82	日本10年債	1.5900%	0.0200%
S&P	6,411.37	▲ 37.78	米国2年債	3.7533%	▲0.0139%
日経平均	43,546.29	▲ 168.02	米国5年債	3.8265%	▲0.0228%
TOPIX	3,116.63	▲ 4.33	米国10年債	4.3092%	▲0.0254%
シカゴ日経先物	43,410.00	▲ 420.00	独10年債	2.7535%	▲0.0216%
ロンドンFT	9,189.22	31.48	英10年債	4.7400%	0.0030%
DAX	24,423.07	108.30	豪10年債	4.3280%	0.0550%
ハンセン指数	25,122.90	▲ 53.95	USDJPY 1M Vol	8.33%	▲0.23%
上海総合	3,727.29	▲ 0.74	USDJPY 3M Vol	8.98%	▲0.09%
NY金	3,358.70	▲ 19.30	USDJPY 6M Vol	9.13%	▲0.06%
WTI	61.77	▲ 0.93	USDJPY 1M 25RR	▲0.92%	Yen Call Over
CRB指数	294.05	▲ 1.97	EURJPY 3M Vol	7.81%	▲0.03%
ドルインデックス	98.27	0.10	EURJPY 6M Vol	8.22%	▲0.05%

東京	東京時間のドル円は147.92レベルでオープン。米格付会社による米国格付維持の報道を受けたドル買いに、一時148.12まで上値を伸ばす。ただ148円を超えた水準では売り圧力が強く、ほどなくして値を戻すと、その後は上値の重さが意識されじり安の展開となり、結局147.63レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	欧州時間のドル円は147.63レベルでオープン。本日は比較的静かなセッションとなった。地政学的なヘッドラインはいくつか見られたが、為替市場への影響は限定的。147.54～147.82の間で方向感なく推移し、147.72レベルでニューヨーク市場に引き継がれた。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方に発表された米7月住宅着工件数が予想を上回ると、147.90まで買われる。しかし、その後は米株の軟調な展開が重しとなり、147.50付近まで反落する。午後は米金利が低水準で推移する展開が上値を抑え、147.50付近を中心とした推移が続く。その後は終盤にかけて反発し、147.68レベルでクロス。一方、ユーロドルは独金利の低下を背景にじり安の推移となり、1.1660付近まで下落。午後は1.1643まで値を下げる場面もあったが、その後は下げ渋り反発し、1.1647レベルでクロス。

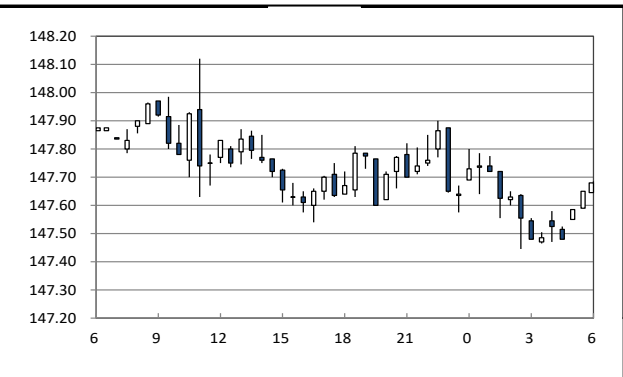
国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の指標等】

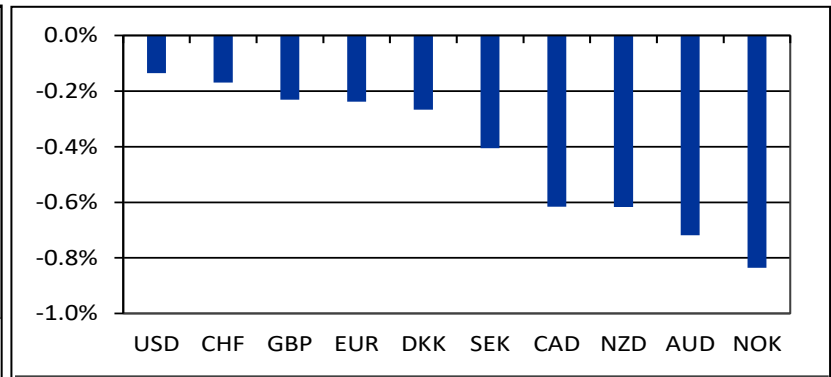
Date	Time		Event		結果	予想
8月19日	09:30	豪	ウエストハック消費者信頼感指数	8月	98.5	-
	21:30	米	住宅着工件数	7月	1428k	1297k
	21:30	米	建設許可件数・速報	7月	1354k	1386k
	21:30	米	住宅着工件数(前月比)	7月	5.2%	-1.8%
	21:30	米	住宅建設許可(前月比)・速報	7月	-2.8%	-0.5%

Date	Time		Event		予想	前回
8月20日	08:50	日	貿易収支	7月	¥198.5b	¥152.1b
	11:00	NZ	RBNZオフィシャルキャッシュレート	8-Aug	3.00%	3.25%
	15:00	英	CPI(前月比/前年比)	7月	0.0%/3.7%	0.3%/3.6%
	15:00	英	CPIコア(前年比)	7月	3.7%	3.7%
	15:00	独	PPI(前月比/前年比)	7月	0.1%/-1.4%	0.1%/-1.3%
	18:00	欧	CPI(前月比/前年比)・確報	7月	0.0%/2.0%	0.0%/2.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.80-148.20	1.1610-1.1700	171.00-172.60

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は五・十日のため、仲値にかけて本邦企業の実需のドル買いフローによって一時的にドル買いが進む場面も想定されるが、その後は軟調な展開を予想。本日はウォラーFRB理事の講演を控えている。ウォラーFRB理事は次期FRB議長候補で、7月FOMCではボウマンFRB副議長と共に利下げを求めている。ハト派な発言が想定され講演直後はドル売りで反応すると思われるが、22日のパウエルFRB議長の講演を前に様子見ムードが広がっている中、大きな値動きとはならないだろう。また、7月FOMC議事要旨の発表も控えているが、7月FOMC後に公表された米7月雇用統計で米雇用環境の悪化が懸念され利下げ織り込みが進んだため、議事要旨の発表が相場に与える影響は限定的か。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。